

平成 24 年 3 月 22 日

各 位

会 社 名 株式会社システムインテグレータ
代表者名 代表取締役社長 梅 田 弘 之
(コード番号：3826 東証マザーズ)
問 合 せ 先 執行役員管理本部長 山 田 ひ ろ み
(TEL. 048-707-7061)

中期経営計画発表のお知らせ

平成 25 年 2 月期（2012 年度）から平成 27 年 2 月期（2014 年度）までの 3 カ年の中期経営計画を策定いたしましたので、その概要をお知らせいたします。

記

1. 中期経営計画基本方針

当社は、「良い製品・サービスを提供し続けるパッケージクリエイター」を目指しています。時代ニーズを捉えて新製品を次々と企画開発し（Catch）、成長分野にリソースを集中しデファクトスタンダードを獲得して成長する（Grow）、という「Catch and Grow」戦略を柱としております。しかしながら上場後は次第に高コスト体質へと変化をし、利益の出にくい状態になっていました。

この状況を打開すべく当社は 2010 年度に「筋肉質な会社を目指す」をテーマとして掲げ、中期経営計画「Athlete2010」をスタートいたしました。徹底したコストカットによる無駄の排除、リソース配分の見直し、プロジェクト管理の徹底による品質確保を実施し、2011 年度には創業以来最高益を達成する見込みとなり高利益率を確保できる「筋肉質な会社」に変貌を遂げることができました。

2012 年度からの 3 カ年の中期経営計画では、確立した高利益体質を維持しつつ成長戦略へと舵を取ります。時代ニーズに合った新製品を積極的に市場に出し、中国事業にも本格的に参入してまいります。この高利益体質と成長戦略を 2 枚看板として 2014 年度には東証 2 部市場への市場変更を目指すことを中期経営計画の骨子といたしました。

（1）高利益体質の維持

当社は、ERP「GRANDIT」とプロジェクト管理システム「SI Object Browser PM」を最適活用しています。この基盤をベースに経営数値の管理と IT による合理化を今後も徹底して、2011 年度で確立した高利益体質を維持し続けます。

数値管理面では、2010 年度からダイレクトコストリングを導入し、徹底した固定費管理、予算統制によりコストコントロールを行っています。この管理手法をさらに合理化して、高い利益水準を確保するためのコストバランスを常に保ってまいります。

また、自社製品であるプロジェクト管理ツール「SI Object Browser PM」の活用により、2011 年度はプロジェクトの失敗を激減させ、プロジェクトの平均利益を大幅に向上することができました。この効率化をさらに推し進めて売上総利益率 40%を目指します。

（2）新製品開発

2011 年度は、EC サイト構築パッケージ「SI Web Shopping」、Web-ERP「GRANDIT」、開発支援ツール「SI Object Browser」、プロジェクト管理システム「SI Object Browser PM」の 4 つの柱がすべて好調でした。この 4 事業の「GROWTH」をさらに推し進めるべく、機能強化や新しい技術の取込などのバージョンアップリリースを随時、迅速に行ってまいります。

中期計画では、上記 4 事業の製品ラインナップも積極的に拡張するとともに、関連ツール開発、製品バリエーション、言語バリエーションの充実も積極的に行います。これら製品開発の積極化により、3 年間で約 5 億円の製品開発投資を実施いたします。

(3) 中国事業の本格参入

2011 年度に上海の企業と資本提携を行い、日系現地法人に対し質の高い EC サイト構築ソリューションを提供しました。

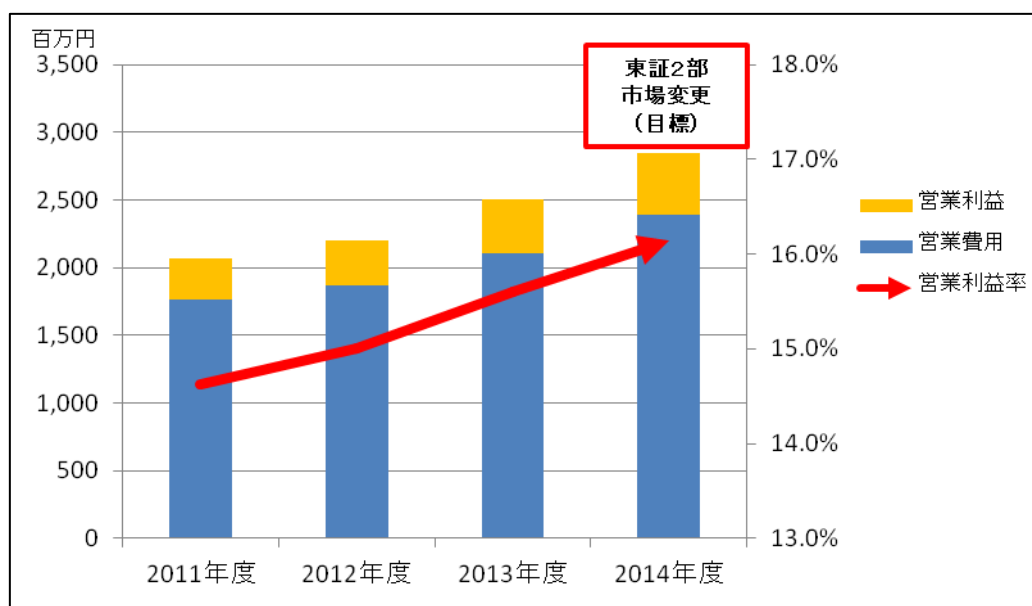
中期計画の 3 年間で中国市場での売上を拡大するために、まず 2012 年度では中国人技術者の採用を積極的に行います。2013 年度からは現地事務所の設置も視野に入れ、EC サイト構築パッケージ「SI Web Shopping」と「SI Object Browser」シリーズの中国市場開拓を本格化します。

(4) スtock化率の向上

2010 年度から「SI Object Browser PM」のクラウド提供を開始し、2011 年度には黒字化することができました。また、保守サービスの有償化も着々と進んでおり、2011 年度でのストック化率（全社売上に占める保守売上+クラウド売上の比率）は 15.1%となりました。これをさらに推し進め、2012 年度からの 3 カ年でストック化率 20%超を実現します。

2. 業績目標

	(参考) 2011 年度 業績予想 (2012 年 3 月 19 日発表)	2012 年度		2013 年度		2014 年度	
		目標	前期比 増減率	目標	前期比 増減率	目標	前期比 増減率
売上高(百万円)	2,065	2,200	6.5%	2,500	13.6%	2,850	14.0%
営業利益(百万円)	302	330	9.3%	390	18.2%	460	17.9%
営業利益率	14.6%	15.0%	-	15.6%	-	16.1%	-



(注) 上記予想値、目標値につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき、当社の判断で作成したものであり、将来の業績を保証するものではありません。今後の様々な要因により実際の業績等は変動することがありますので、ご了承ください。

以上